

高生産性農業機械の導入（リース方式）による茶園管理の省力化

事業名：経営構造対策事業（平成13年度認定）
 地区名：三重県亀山市亀山中部地区
 事業主体：亀山茶農業協同組合
 施設名：高生産性農業用機械 複合管理機13台（H13）
 事業費：74,084千円（国費：32,394千円）

1. 組織の概要

- (1) 組織名：亀山茶農業協同組合
- (2) 構成員：330名
- (3) 設立年月日：昭和40年12月25日
- (4) 業務内容等：茶の販売、営農指導等
- (5) 連絡先：亀山茶農業協同組合
 三重県亀山市野村4丁目3-1
 05958-2-1328

2. 取組概要

(1) 施設導入経緯

生産農家の高齢化・後継者不足が進行するなかで、茶園管理の省力化が課題となっていた。そのため、意欲ある経営体の育成、経営体の規模拡大が可能となるような茶園管理作業の機械化の推進により、生産過程における省力化、低コスト化を図るため茶農協が事業主体となり平成13年度に機械を導入し、認定農業者へリースを行っている。

(2) 取組概要

高生産性農業用機械の導入を契機に茶園の再整備が進み、茶園管

理作業の省力化が図られた。その結果、10アール当たりの経営体労働時間（生産管理作業）が11年度に55.2時間であったものが15年度には34.8時間までに減少している。近年は茶の価格が低迷していることから、経営環境が厳しくなっているが、今回導入した機械を積極的に活用することによって、より一層の効率化を図っているところである。

3. 目標設定

(1) 全国共通目標

認定農業者の育成					担い手への農地の利用集積 上段：集積率(%)、下段：面積(ha)			遊休農地の解消	
計画時 (人)	目標 (人)	増加率 (%)	市町村目標 率(%)	地区目標割合 (%)	計画時	目標	増加率 %	計画時 (ha)	目標 (ha)
16	21	131.3	2.7	3.6	(11.3%) 89.0	(21.5%) 169.0	10.2	0.0	0.0

(2) 地区選択目標

直接販売金額		経営体労働時間	
計画時(千円)	目標(千円)	計画時(hr)	目標(hr)
55,000	70,000	55.2	25.2

整備施設

摘栽兼整枝機・防除兼裾刈機



中刈兼深耕機

